

READI-Civilian-Revised

(The Readiness Estimate and Deployability Index-Civilian Revised)

改訂版民間看護師に対する即応態勢に関する評価及び派遣準備態勢の指標

調査の目的

READI-Civilian Revised の目的は、災害やテロリスト攻撃に対して民間の看護師が6つの重要な領域において即応態勢がいかに整っているかを評価することにある。その6つの領域は臨床能力、任務遂行能力、軍人能力及びサバイバル能力、身体的、心理社会的能力、集団への適応力、統率力及び管理支援能力である。皆様にとってその誠実な対応はとても重要である。回答はグループとして処理され、個人を特定することはない。The READI-Civilian Revised 調査は30分の所要時間で実施できる。

The READI-Civilian Revised 実施の注意事項

回答を用紙の右側にチェックしてください。

人口統計データ質問項目より後はこの質問用紙に鉛筆で回答してください。最初のページに The READI-Civilian Revised の識別番号も記載してください。通し番号の目的は統計処理の際にグルーピングすることもあります。個人を特定することはありません。

この調査に皆様の氏名や個人を特定する情報を記載する必要はありません。

人口統計データ

(この用紙にチェックすることによって直接回答してください)

1. あなたの現在の主要な看護専門領域について回答してください。(ひとつ選択してください)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 精神科看護師 | ☐ 地域保健看護師 |
| ☐ 周手術看護師 | ☐ 産婦人科看護師 |
| ☐ 麻酔看護師 | ☐ 救急看護師 |
| ☐ 内科・外科看護師 | ☐ 麻酔後ケア看護師 |
| ☐ 集中治療看護師 | ☐ 小児科看護師 |
| ☐ 助産看護師 | ☐ 教育看護師 |
| ☐ 開業看護師 | ☐ 看護管理者 |
| ☐ CNS | ☐ その他 () |

2. 上記にチェックした専門領域におけるあなたの経験年数を記載してください。

☐ 年間

3. もし、あなたが予備役の軍人あるいは州兵のメンバーで民間の看護師である場合、下記のどちらかにチェックを入れてください。

- ☐ はい。予備役あるいは州兵という地位にある民間の看護師である。
- ☐ いいえ。私は予備役でも州兵でもありません。
4. あなたの最高学歴は
- ☐ 看護短期大学卒業
- ☐ 看護以外の短期大学卒業
- ☐ 看護師免許保持
- ☐ 看護大卒
- ☐ 看護以外の大学卒業
- ☐ 看護大学修士
- ☐ 看護以外の大学修士
- ☐ 看護学博士
- ☐ 看護以外の博士
5. 看護の分野で何年間、民間看護師として勤務していますか？
- ☐ 年間
6. あなたの性別について回答してください。
- ☐ 男性 ☐ 女性
7. どの年齢層ですか？
- ☐ 19-25 歳
- ☐ 26-30 歳
- ☐ 31-35 歳
- ☐ 36-40 歳
- ☐ 41-45 歳
- ☐ 46-50 歳
- ☐ 50 歳以上
8. 米国以外において看護経験がありますか？（「いいえ」の場合、質問 1 2 に進んでください）
- ☐ はい ☐ いいえ
9. あなたの海外勤務経験はどの程度ですか？（1 回以上の経験のある方は一番長い期間を記載してください）
- ☐ 2 週間以上
- ☐ 2 週間以上 30 日以内
- ☐ 90 日以上
- ☐ 該当しない
10. 最近の海外勤務経験の開始時期は？(回答例 2002/4/21)
- _____
11. 最近の海外勤務経験の終了時期は？(回答例 2005/4/21)
- _____
12. 過去に災害訓練演習に参加した経験はありますか？
(月/ 年) _____
13. その災害訓練演習の期間は？

____日間・____週間・____月間（○をつけてください）

14. 自然災害あるいは人為災害に実際に巻き込まれた経験は？

【 】あります 【 】ありません

§ 1. 臨床能力 (CC)

ショック/臨床記録

1. ショックの種類についてどの程度知っていますか？（ひとつ選択してください）

A 【 】 知らない

B 【 】 多少知っている

C 【 】 適度に理解している。

D 【 】 かなり知っている。

E 【 】 完全に理解している。

2. 出血性ショック患者に対する看護能力はどのくらいですか？

A 【 】 まったくできない

B 【 】 訓練は受けているが経験はない

C 【 】 訓練は受けており、最小限度の経験がある

D 【 】 訓練は受けており、中程度の経験がある。

E 【 】 総合的能力がある。

3. 最新の BLS（一次救命処置）に精通していますか？

A 【 】 はい B 【 】 いいえ

4. 野外環境のなかで臨床記録に記載する等の能力があるかアルファベットを選びなさい。

A 【 】 できない

B 【 】 少しできる

C 【 】 時としてできる

D 【 】 できる

E 【 】 完全にできる

救急看護

5. 直接看護を実施した時期は？

A 【 】 4年以上前

B 【 】 1年から4年以内

C 【 】 6か月から1年以内

D 【 】 6か月以内

6. トリアージ及びトリアージ教育を受けた経験はありますか？

A 【 】 まだトリアージについて学んでいない

B 【 】 軍や民間のトリアージ訓練を受けた

C 【 】 職場教育、あるいは看護専門コース、雑誌、資料等で学んだ

D 【 】 救急部でのトリアージを実際に行った

E 【 】 野外環境下で実患者や模擬患者に対するトリアージを実施した

7. 輸液速度の計算について計算機や薬の本を用いないで実施できますか？

- A ☐ できない
- B ☐ 教育は受けたが、経験がない
- C ☐ 教育は受けたが、最小限の経験しかない
- D ☐ 教育を受け、適度な経験をもつ
- E ☐ 完全に実施できる。

8. 薬剤の処方の再構成、薬剤の分量の算定、点滴の処方の管理を実施したのは、どのくらい前ですか？（ひとつ選択してください）

- A ☐ 4年以上前
- B ☐ 1年から4年以内
- C ☐ 6か月から1年以内
- D ☐ 6か月以内

9. 患者の症状を自分で判断し、治療計画書を作成することができますか？例えば、医師に直接相談せずに、X線検査の指示、点滴の開始、薬剤処方等ができますか？

- A ☐ まったくできない
- B ☐ 教育は受けたが、経験がない
- C ☐ 教育は受けたが、最小限の経験しかない
- D ☐ 教育を受け、適度な経験をもつ
- E ☐ 完全に実施できる。

10. 救急を要する状況において看護を実施することができますか？

- A ☐ まったくできない
- B ☐ できる
- C ☐ よくできる

11. 熱傷患者に対する体表面積について理解していますか？また、その算定ができますか？（ひとつ選択してください）

- A ☐ 理解もしていないし、算定もできない
- B ☐ 聞いたことはあるが、算定はできない
- C ☐ 少し知っており、算定できる可能性もある
- D ☐ 理解しており、算定できる可能性も高い
- E ☐ 理解しており、算定もできる

12. 重篤患者あるいは外傷患者について、どの患者を最初に診察すべきか判断することができますか？

- A ☐ 全くできない
- B ☐ 訓練を受けたが経験がない
- C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
- D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある
- E ☐ 十分にできる

13. 医師の不在時に、ACLS（二次救命処置）の手順を実施することができますか？

- A ☐ 全くできない
- B ☐ 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

14. 生命に関わる危険がある外傷の処置をすることができますか？

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

15. 点滴に関する能力はありますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

16. 救急救命の基本手順(気道・呼吸・循環 ABC)をいくつか述べることができますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

17. 多発外傷患者の診断ができますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

以下に示す状況の看護について、あなたの能力のレベルを表すアルファベットを選択してください。

18. 化学・生物・放射能・核兵器、爆発性の外傷を伴う患者の処置

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

19. 弾道ミサイルによる傷害の処置

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

20. 緊張性気胸の確認

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

21. 熱傷患者に対する急速輸液

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
22. 献血に関する一般的手順
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
23. 疾病調査及び隔離手順
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
24. 人工呼吸のためのバッグバルブマスクの使用
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
25. 気道の管理
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
26. トリアージで優先順位を示すカテゴリーの実践
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
27. 臨床チームにおけるリーダーシップの発揮
- A【 】 全くできない
B【 】 訓練を受けたが経験がない
C【 】 訓練を受け、経験が少しある
D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
E【 】 十分にできる
28. 難民あるいは敵の戦争捕虜に対する看護

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

29. 周産期における看護

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

30. 野外における感染症管理手順

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

31. 整形外科看護

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

32. 神経外科看護

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

フィジカルアセスメント

あなたの現在の知識及び技術のレベルについて評価してください。(低いか、高いか)

33. 身体的検査の構成項目を理解している

- A【 】 低い
- B【 】 やや低い
- C【 】 中等度
- D【 】 やや高い
- E【 】 高い

34. 身体的検査の実施に関する5つの技法を列挙できる。

- A【 】 低い

B【 】 やや低い

C【 】 中等度

D【 】 やや高い

E【 】 高い

35. 完璧な看護診断を実施し、異常状態の解明ができる

A【 】 低い

B【 】 やや低い

C【 】 中等度

D【 】 やや高い

E【 】 高い

以下の状況を考慮し、回答してください。

大量傷病者が発生している場所に到着しました。救急車の支援があります。脚を受傷していると思われる患者がいます。その患者は出血し続けています。あなたは創傷に包帯を施しましたが、包帯を補強しなければならないことも理解しています。その時、あなたは止血帯を創傷の上部に装着しました。包帯の補強は継続して必要であり、患者のバイタルサインは1リットルの生理食塩水の輸液ボラスの後、安定化しました。

36. もし、患者が出血し続けたら、さらに止血帯の圧を強めますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

37. もし、患者が出血し続けたら、あなたは、後で後送するまでそのままにしておくか、即座に高度な治療を行うために搬送が必要であると判断しますか？

A【 】 患者は後送のために待機することが出来る

B【 】 患者は即座に後送しなければならない

38. もし患者が出血し続けるならば、生理食塩水の点滴投与をさらにするべきですか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

あなたは、半分の調査を終了しました。重ねてお礼申し上げます。次のページにさらなる質問が続いています。あなたの回答はとても重要です。

§2 作戦時における能力

以下の状況を考慮し、回答してください。

あなたは、野外から救急部まで後送された患者を今受け入れたところです。あなたは患者に心電計を装着しました。ST上昇を確認しました。あなたは12誘導心電図からの情報を得ました。

39. あなたはST上昇の重要性を理解していますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

40. 12誘導心電図をとるために患者の胸部にどうやって電極を装着するか理解していますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

以下の状況を考慮し、回答してください。

あなたは、野外から救急科まで後送された患者を今受け入れたところです。患者には意識があり、呼吸困難の兆候があります。あなたは経口、経鼻の咽頭エアウェイを用いることができます。

4 1. 意識のある患者にはどちらのエアウェイを使用しますか？

A ☐ 経口咽頭エアウェイ B ☐ 経鼻咽頭エアウェイ

以下の状況を考慮し、回答してください。

呼吸困難を呈している患者が上記で選んだエアウェイを挿入したにもかかわらず悪化し始めました。患者の呼吸回数は増加し、蒼白・発汗が顕著になりました。あなたは吸引処置を行う必要があります。

4 2. 安全な吸引は何秒間行うことができるでしょうか？

A ☐ 30 秒 B ☐ 20-30 秒 C ☐ 10-15 秒

これらの任務遂行専門分野におけるあなたの能力のレベルについて示されたアルファベットを選んでください。

4 3. 収容施設を変更するための空路、陸路搬送手順

- A ☐ 全くできない
B ☐ 訓練を受けたが経験がない
C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある
E ☐ 十分にできる

4 4. ケアのレベル

- A ☐ 全くできない
B ☐ 訓練を受けたが経験がない
C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある
E ☐ 十分にできる

4 5. 違法行為に関する報告

- A ☐ 全くできない
B ☐ 訓練を受けたが経験がない
C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある
E ☐ 十分にできる

4 6. 野外での公衆衛生と個人衛生

- A ☐ 全くできない
B ☐ 訓練を受けたが経験がない
C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

47. DEPMEDES (拡張型シェルター) の設置

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

§3 軍人としてのサバイバル技術

48. M-16 小銃の取り扱い能力について適切なアルファベットを選んでください。

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

49. 9mm拳銃の取り扱い能力について回答してください。

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

50. 要請された場合、自分、患者、自分及び患者を防護できますか？

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

51. M40 マスク及びMOPP 装備を用いて、自分、患者、自分及び患者を防護する自信がありますか？（化学的または生物学的防護）

A【 】できるとは思えない

B【 】自信がない

C【 】どちらともいえない

D【 】自信がある

E【 】非常に自信がある

52. 地図及びコンパスを用いて移動することができますか？

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

53. 標準的除染装具を用いてあなた自身及び患者を除染する技術はありますか？

- A ☐ 全くできない
- B ☐ 訓練を受けたが経験がない
- C ☐ 訓練を受け、経験が少しある
- D ☐ 訓練を受け、中程度の経験がある
- E ☐ 十分にできる

54. 米陸軍の基本的な通信装備について理解していますか？（例：野外通信機）

- A ☐ 全く知らない
- B ☐ わずかに理解している
- C ☐ 中程度理解している
- D ☐ よく理解している
- E ☐ 完璧に理解している

§4-A 個人および身体的な即応態勢

55. あなたの最近の体格指数（BMI kg/m^2 ）について最も近い値を示すアルファベットを選んでください。

- A ☐ 18.5 以下
- B ☐ 18.5-24.9
- C ☐ 25.0-29.9
- D ☐ 30.0-34.9
- E ☐ 35.0-39.9

56. 最後に歯科検診を受けたのはいつですか？

- A ☐ 24 か月以上前
- B ☐ 19-24 か月前
- C ☐ 13-18 か月前
- D ☐ 6-12 か月前
- E ☐ 6 か月以内

57. 必要な場合、家族支援計画を作成していますか？

- A ☐ はい B ☐ いいえ C ☐ 該当しない

58. あなたの業務において制約がありますか？

- A ☐ はい B ☐ いいえ C ☐ 該当しない

§4-B 心理社会的即応態勢

家 族

59. 現在の家族支援態勢についてその内容（質）について適切な回答を選びなさい。
（例、家族支援グループ、友人、家族）

- A ☐ 乏しい
- B ☐ 普通
- C ☐ 良い
- D ☐ とても良い

E【 】素晴らしい

60. あなたは、家族および大切な人と6ヶ月以上離れて生活したことがありますか？

A【 】はい B【 】いいえ

61. 上記の質問にはいと答えた方は、あなたの過去の別居生活について家族の総合的な反応は？

A【 】乏しい

B【 】普通

C【 】良い

D【 】とても良い

E【 】該当しない（別居したことはない）

法 律

62. 有効な遺言を作成していますか？

A【 】はい B【 】いいえ

63. 委任状を作成していますか？

A【 】はい B【 】いいえ

64. 法律上の懸案事項がありますか？（例えば、離婚またはその他の法律上の問題等）

A【 】はい B【 】いいえ

職 務

65. 現在配属されている部署で同僚との関係はいかがですか？（数字を選択してください）

A【 】乏しい

B【 】普通

C【 】良い

D【 】とても良い

E【 】該当しない

66. 過去の災害経験について、あなたは全体的にどのような感情を持っていますか？

A【 】乏しい

B【 】普通

C【 】良い

D【 】とても良い

E【 】該当しない

現在のストレス状態および対処方法について

災害及び大量傷病者の発生は、ストレスおよび諸問題をもたらすものであり、派遣前のストレスと合併する傾向があります。下記の分野において、あなたは、今どのくらいのストレスを感じていますか？

67. 主な任務

A【 】まったくない

- B【 】 時として感じる
C【 】 それ以上に感じる
D【 】 感じる
E【 】 かなり感じる

68. 家 族

- A【 】 まったくない
B【 】 時として感じる
C【 】 それ以上に感じる
D【 】 感じる
E【 】 かなり感じる

69. 経済状況

- A【 】 まったくない
B【 】 時として感じる
C【 】 それ以上に感じる
D【 】 感じる
E【 】 かなり感じる

70. その他

- A【 】 まったくない
B【 】 時として感じる
C【 】 それ以上に感じる
D【 】 感じる
E【 】 かなり感じる

71. あなたは、精神的な支援を得る方法を知っていますか？

- A【 】 はい B【 】 いいえ

72. 以下の中からあなたのストレス対処法を選択してください。(当てはまるものすべて選択してください)

- A【 】 煙 草
B【 】 運 動
C【 】 リラックス法
D【 】 食べること
E【 】 信 仰

73. メンタルヘルス相談窓口へのアクセス方法を知っていますか？

- A【 】 はい B【 】 いいえ

下記の事項について、あなたは、どのくらい心構えができていますか？

74. 死、死ぬ過程、殺戮

- A【 】 まったくできていない
B【 】 すこしできている
C【 】 中等度できている
D【 】 ほとんどできている

E【 】完全にできている

75. 自分自身に起こり得る死

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

76. 長時間勤務

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

77. 過酷な天候

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

78. テロリストに対する医療及び看護の提供

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

79. プライバシーの欠如

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

§ 5 統率力および管理支援能力

管 理

80. もし、あなたが、現在勤務している場所とは異なる部隊の患者さんのためにケアしなければならなかった場合、部隊が求める記録、看護ケア、科学技術機能、投薬管理方法や患者ケアについて理解している。

A【 】強く同意できる

B【 】同意できる

C【 】どちらとも言えない

D【 】同意できない

E【 】まったく同意できない

81. あなたが片親である場合、災害または大量傷病者発生の際に、家族支援計画を準備していますか？もし、本日、夜になってから長期間派遣される旨の通知を受けた場合、家に戻ることなく、派遣間全体にわたる、家族支援計画を実行させる自信はどれほどありますか？

A【 】とても自信がある

B【 】自信がある

C【 】少し自信がある

D【 】自信が全くない

E【 】該当しない

統率力

82. あなたの部署の第一線の指揮官が看護職員に対して知識や配慮をもっているかどうか評価し、アルファベットを選んでください。

A【 】高い知識と配慮がある

B【 】少々の知識と配慮がある

C【 】知識と配慮はない

D【 】該当しない

83. あなたの部署あるいは患者ケア部隊の第一線の指揮官が、災害準備訓練が看護職員に実施されるということを保証する責任を受容しているかどうかを評価しアルファベットを選んでください。

A【 】高い責任感を持っている

B【 】普通の責任感を持っている

C【 】責任感は低い

D【 】該当しない

84. あなたが派遣されている部隊の第一線の指揮官の、あなたに対する継続的情報提供能力についてどのように思いますか？

A【 】継続的に情報を提供してくれる

B【 】よく情報を提供してくれる

C【 】情報提供してくれない

D【 】該当しない

§ 6 組織との融和および協調

85. 災害時あるいは大量傷病者発生の中で、あなたは混み合った男女共同の宿泊に適応できますか？

A【 】適応力は低い

B【 】少し適応できる

C【 】中等度適応できる

D【 】適応できる

E【 】 適応力は高い

86. あなたは、この12ヶ月間、あなたの部署で災害訓練を実施する機会は何日間ありましたか？

A【 】 全くない

B【 】 1日

C【 】 2-6日

D【 】 7-14日

E【 】 14日以上

87. あなたは、自分の部署の任務、意義、価値について理解していますか？（ひとつ選択してください）

A【 】 よく理解している

B【 】 理解している

C【 】 どちらかという理解している

D【 】 まったく理解していない

E【 】 該当しない

88. あなたは、所属する部署あるいは部隊におけるあなたの役割および任務について理解していますか？

A【 】 よく理解している

B【 】 理解している

C【 】 どちらかという理解している

D【 】 まったく理解していない

E【 】 該当しない

翻訳責任者：神戸大学大学院保健学研究科 博士後期課程 前田隆代

神戸大学大学院保健学研究科 教授 松田宣子

Copyright 2015 Takayo Maeda, All Rights Reserved.